

日本活断層学会 2020 年度秋季学術大会プログラム

11月22日(日) 午前

一般研究発表(口頭)

座長: 遠田晋次

- 9:10 O-1 松本市街地周辺の活断層に関する新知見  
○鈴木康弘・千田 昇・廣内大助・  
松多信尚・山中崇希・五味雅宏
- 9:30 O-2 田代盆地における地中レーダ探査によって得られた北伊豆断層帯丹那  
断層の極浅部の左横ずれ変形構造  
○木村治夫・稲荷絢音・堤 浩之・谷口 薫・郡谷順英
- 9:50 O-3 ALOS30 DEM アナグリフ画像と Google Earth 画像判読によるチベット高  
原の活断層詳細マッピング  
○中田 高・熊原康博・後藤秀昭
- 10:10 O-4 Active fault mapping in Indonesia by interpretation of topographic anaglyph  
images based on the Indonesian DEM  
○Adi Patria・Hiroyuki Tsutsumi・Takashi Nakata

休憩(10:30-10:40)

座長: 鈴木康弘

- 10:40 O-5 2018年インドネシア・スラウェシ島の地震(Mw7.5)に伴う地震断層の  
性状とそれに伴う被害  
○中埜貴元・平田 直・Hastin Chandra Diantari・  
多田直人・Etri Suhelmidawati
- 11:00 O-6 日奈久断層北端部で確認された熊本地震の地表余効すべり  
○遠田晋次・鳥井真之・小俣雅志・三五大輔・石澤暁史
- 11:20 O-7 布田川断層帯北甘木断層の活動履歴ー熊本県嘉島町でのトレンチ掘削  
調査ー  
○鳥井真之・福田泰英・石澤堯史・奥野 充・遠田晋次
- 11:40 O-8 断層活動に伴い生じた亀裂の充填物の放射性炭素年代測定に基づく断  
層活動時期の制約  
○石澤堯史・鳥井真之・遠田晋次・奥野 充・  
福田泰英・宮入陽介・横山祐典

12:00-12:15 表彰式

11月22日(日)午後

シンポジウム「活断層に関連する地形・地質の保護・保全の現状と展望」

【趣旨】活断層周辺の地形・地質は、過去の地震や地形の移り変わりを記録する価値ある遺産ですが、豪雨などにより崩壊したり、安全対策や土地開発の中で覆われたりして観察することができなくなってしまうこともあります。このような地質遺産の保全に関する議論と実践が日本各地のジオパークなどで積み重ねられており、活断層をジオサイトとして教育や観光に活用している地域もあります。活断層に関連する地形・地質は、研究、教育、防災、観光などの活動における重要な資源としての活用がこれからも期待され、その保護・保全に関する議論を深めることは地域の持続可能な発展への貢献にもつながります。

司会：山岡勇太

- 13:30 趣旨説明  
安江健一
- 13:40 S-1 県立博物館が行う跡津川断層真川露頭の教育利用について  
丹保俊哉
- 14:05 S-2 熊本県益城町における天然記念物布田川断層帯の保存活用の現状と展望  
森本星史
- 14:30 S-3 断層破碎帯の保全と野外展示  
ーフォッサマグナパーク、糸魚川ー静岡構造線の例ー  
竹之内 耕

休憩 (14:55-15:10)

- 15:10 S-4 ジオパークにおける活断層の保全と活用  
ー伊豆半島および山陰海岸を事例にー  
新名 阿津子
- 15:35 S-5 「活断層」×「ジオパーク」：変動する日本列島を語るコンテンツ  
山口 勝
- 16:00 総合討論

(終了 16:30)

11月23日（月祝）午前

一般研究発表（ポスター）

9:30-10:00 ショートオーラル

10:00-11:30 コアタイム

- P-1 富山県氷見市における古津波堆積物調査で見つかったイベント堆積物  
○立石 良・河村綾太
- P-2 長野県北部，信濃町と飯綱町で新たに発見された活断層露頭  
○竹下欣宏・近藤洋一・花岡邦明・富樫 均・宮下 忠・  
関めぐみ・中川知津子・廣内大助・野尻湖地質グループ
- P-3 新たに見いだされた飯綱－黒姫地域の活断層  
○廣内大助・竹下欣宏
- P-4 太江断層西端付近における断層分布と変位速度  
○岩沢冴子・中村耕佑・安江健一・立石 良・  
寺門隆治・楮原京子・丹羽正和・黒澤英樹
- P-5 ネパール中部 Hetauda Dun における断層地形の特徴  
○熊原康博・Deepak Chamlagain・Prajwal Neupane
- P-6 布田川断層帯と日奈久断層帯の境界部の活動履歴－熊本県御船町高木にお  
ける 2016 年地震断層のトレンチ調査－  
○岩佐佳哉・熊原康博・後藤秀昭・細矢卓志・  
竹内 峻・佐藤拓実・住谷侑也・西口颯真
- P-7 2016 年熊本地震の地表地震断層に沿った本震後の変位の分布とその特徴  
○住谷侑也・岩佐佳哉・熊原康博・後藤秀昭・  
竹内 峻・佐藤拓実・西口颯真
- P-8 平成 28 年（2016 年）熊本地震における建物被害と地表地震断層分布の関係  
について  
○吉見瑤子・遠田晋次
- P-9 広域三次元応力場ならびに Wallace-Bott 仮説を用いた断層すべり角推定手  
法の検証～主要活断層帯を対象として～  
○石辺岳男・寺川寿子・橋間昭徳・望月将志・松浦律子
- P-10 活断層を対象とした断層パラメータの不確かさを考慮した震源近傍におけ  
る地震動強さのばらつきの分析  
○儘田 豊・藤田雅俊